

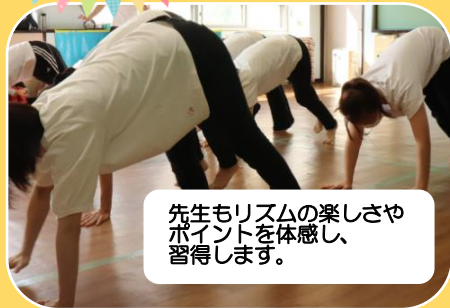


葛飾区立小谷野しょうぶ保育園

2021年10月取材

みんな大好き！
～リズム運動～

3～5歳児のリズム運動を取材させていただきました。今日は久しぶりにリズムの講師でもある、保育SVの章子先生が来てくれる日。みんないつも以上に張り切っていたようで、『側転、今までで一番できたね！』『いつもより高いブリッジ！』『手押し車も最後までがんばったね～！』と、子どもたちの笑顔と意欲がはじけていました！先生は『できない～』と涙する姿にも、『今日はできたよ♪』の姿にも、さっと子どもたちの心に寄り添い、声をかけられていて、リズム運動を通して子どもたちの心も成長している様子を肌で感じました。
『リズム運動を行った子は非認知能力が高く、元気で、物事を諦めない心が育つ。つまり“生きることを諦めない”たくましい子が育つ』と章子先生。だから、ちゃいれっくの子どもたちは元気いっぱいたくましいですね♪



先生もリズムの楽しさやポイントを体感し、習得します。



みんなでブリッジ！の風景は圧巻ですね♪
みんないつも以上に張り切っていました！



5歳児さんが4歳児さんの側転練習のお手本となり、一緒に取り組んでいました。とっても微笑ましかったです♪



側転にチャレンジ！

やった！今までで一番上手にできた！



リズム運動のポイントは、足の指を使うようにすること！



びっ！
きれいにとんぼのポーズ♪



リズムが終わった後も、子どもたち自ら側転練習に励む姿。意欲があればどんどん伸びます。

両生類のようにハイハイするこのリズム。親指を使って地面を蹴る、発達にとって大切な動きなのです。



ちょっと重くてよたよたするけど、ゴールまでがんばるぞ～！



先生のサポートおしりを高く～♪
できた～！

すごいなあ！



見る時間も大切。
お兄さんお姉さんのリズムを見て動きを習得するのです。

